

昭和53年11月15日発行  
( 隔 月 発 行 )

発行 日本学校保健会  
東 俊 郎  
〒105 港区虎ノ門2-3-  
13 第18森ビル  
電話 (501)3785・0968  
振替口座 東京 4-98761  
頒価1部100円(送料共)

The School Health (No.124)

# 学校保健

- 子どもは風の子 太陽の子
- 全国学校保健研究大会  
領域別研究のあらまし
- 全国学校保健協議大会
- 大会を終って

子どもは風の子 太陽の子  
健やかに 伸びやかに たくましく

## —第28回 全国学校保健研究大会—

紺青の空はあくまで青く、黄金色の稲穂、歴史と伝統の都盛岡市。第28回研究大会が9月23日、四団体の共催のもと、岩手県のお骨折りで開催されました。会場には、学校保健に対する情熱と使命感。友情と連帯感がただよっていました。

文部大臣表彰に輝く学校保健功労者65名、優良1団体と7学校。さらに学校安全の優良者1名と30校のみなさん、おめでとうございます。

記念講演の三好京三さんは、本年3月まで岩手県

の真城小学校の先生でした。淡々とした言葉の中に教え子と織りなす情愛のこまやかさとたくましさ。したたかに教えこむ、厳しさと喜びとが、参加者を魅了したひとときでした。

「人間性豊かで、たくましい児童生徒の育成をめざして」を追求した全体シンポジウムは、聴く人それぞれに感銘を与え、次の6領域32班の研究へのよい動機づけとなりました。

昭和54年度は愛知県です。また来年が楽しみです。



## 第 28 回 全国学校保健研究大会 領域別研究の あらまし

### 第 1 領域 健康診断

## 学校医の立場から一言

京都市学校保健会会長

高 島 雅 行

二上川の柳もなお緑濃く、曼珠沙華の彩りも鮮やかに、今年の盛岡大会は、好天に恵まれ、楽しいつどいであった。第 1 領域で高石教授から、健康診断の役割について懇切な講演があった。昨年も同様の講演があった。このように繰返しが必要なのは、健康診断について、問題が多いからであろう。

近年、児童生徒の疾病構造の変化に対応し、健康診断の進め方も、内容に変化があるべきであり、決して固定化したものであってはならない。健康診断は生きている。その時、その時の実態に照らし、また、その時代の最新の診断方法を常に流動的に取り入れるべきものと思う。

健康診断の簡素化と新しい技街の導入は、これこそ健康診断が生きたものであることを証明している。校医側からすれば、できるだけ簡略化された方法が望ましい。それには、客観的な正しい情報を多く導入して頂くことだ。簡略化を補い、客観的な診断を認めうる条件となる。校医の主観的な診断に陥らないようにするためにも、情報提供は必要である。

健康診断の意義は、

1. 一人ひとりの子どもの健康上の問題点を早期に発見し、これに対応した健康管理の適正を図る。
2. 学校教育の場で児童生徒の健康把握をし、集団の健康管理と健康増進の方策を教育活動として発展させる。
3. 健康診断を通じて、児童生徒自らが、自分の健

康状態を正しく理解し、自主的に保持増進ができる生活態度を身につける。いわゆる保健教育的目標が加わる。

以上、健康診断は、保健管理と保健教育の目標をもつことを強調され、有効な実施と処理の仕方について、いろいろな立場から解説がなされた。

《学校医と検診システム》

1. 年間計画を樹てられるとき、検診の期日と順序などについて、校医とあらかじめ打合せをして頂きたい。学校側の都合のみで決定し、後で校医に通知されるのがトラブルのもとになる。
2. 保健調査表も作成する時から、校医の意見を聞いて欲しい。健診あるいは予防注射前に、問題のある子どもは、私たちに知らせて欲しい、これがないと折角の調査表が鼠の巣になるだけだろう。
3. 健診時には、必ず担任教師が付き添い、個々の子どもの日常観察結果を校医に話して欲しい。また、校医の診察所見を直接聞いて、日常の保健教育に資して欲しい。健康診断は、学校行事の一つであるから、担任が同席するのが当然である。
4. 総合判定は、健康診断の事後措置というより、健康診断の最終段階として一連の作業である。昭和49年度の保健法改正により「校医は、健診終了後、各種検査や科別検診の結果等を参照して、個々の児童生徒の健康度の総合判定を行う」ように要請されている。まことに画期的な措置と思う。これによって個々の健康度が確実に把握できれば、健康管理と生活指導、つまり、教育活動として展開できるわけである。一層、健康増進に役立てることが可能となる。
5. 日本学校保健会の調査報告によると、総合判定の未実施校が半数以上もあるという。総合判定までが校医の健康診断である。これによって、校医は、医学的措置や教育的措置、あるいは要望などができる。学校は、健診計画のときから、校医と十分に打合せをし、是非、最終段階まで実施して欲しい。
6. 総合判定の結果、異常者は、管理指導区分がなされ、それによって保護者へ精検あるいは治療勧告がされる。通知に当たっての注意は、学校検診はスリリーニングであり、最終確定診断が下されるのは、むしろ軽症者であって、問題児の多くは、疑診が大部分である。保護者に無用の心配、不安、不信感を与えないよう、謙虚な通知文であって欲しい。
7. 健康診断の計画から実施、総合判定まで、各段階の記録をつくり、次年度の資料とすべきである。

( 暴言多謝 )

## 第2領域 健康と環境

## 法の改正と実践報告

日本学校薬剤師会常任監事  
飯 森 関 男

9月24日、午前9時から盛岡大学附属小学校の講堂において領域別講演として「健康と環境」が東京学芸大学元山教授により行われた。要旨は、学校環境衛生の目的および歴史について述べ、次いで今回改正された学校保健法及び同法施行規則のうち、学校環境衛生の項目について詳細な説明があった。またこの規則(第22条の2)にもとづいて、文部省では通達を出し、更に手引き書が作られるようになるであろうと述べた。またこの規則にもとづいて検査を行うに当り学校保健安全計画に組入れること、組織的に行うこと、日常の点検に児童生徒を参加させる場合の留意事項について述べ、最後にその他の法令として水道法による簡易専用水道について説明した。この講演について、簡易専用水道について、2, 3の質疑が行われた。

次いで全員が盛岡第二高等学校に移動し、7班から12班までの6班にわかれ、研究協議を行った。今回の研究討議の特長は、地元岩手県が各班で研究発表を行い、そのため実に熱心な研究を重ねておられたことである。

環境汚染地区の学校保健活動については、小学校では甲府市の菊島先生、岩手県の佐藤先生からそれぞれ発表されたが、学校の環境はむしろきれいなところという感じを受けたが、学校の美化を中心に環境衛生に取り組んでおられた。中学校・高等学校では、高岡商業高等学校の高森先生、岩手県の及川先生及び岩手県広田水産高等学校の大越先生の発表があり、高森先生からはオキシダント情報が出た場合の対策、またそのような汚染地区での保健活動について発表され、及川先生からは体力作りと学校の清掃について発表があった。大越先生は、高等学校保健部会気仙支部の共同研究の結果を発表されたが、これは食事調査及び生活実態調査を行い、その分析結果と貧血との関連を考察し、地域の食生活改善の必要性を強調しておられた。

今回の法改正をふまえて環境衛生活動を効果的に進めるというテーマで、小学校は松本市滝沢先生、

岩手県木村先生の発表があり、滝沢先生は姿勢づくりと環境衛生、木村先生は清掃および整理整頓を中心として発表された。また、中・高校では、福井県鯖江高校の高木先生、盛岡市畑井先生・岩手県軽米高等学校戸来先生からそれぞれ発表があった。高木先生は環境の整備美化を目標とし、生徒との組織活動の下に、活動を進められている実態を発表され、畑井先生は、花と緑の豊かな学園づくりを目標に、父兄、地区民、生徒が一体となって活動している状況を発表された。戸来先生は校内美化をめざし、生徒とともに清掃および美化に取り組まれている実態を報告された。

学校給食の衛生については、小学校では横浜市の山本先生、花巻市の阿部先生が発表された。山本先生は学校薬剤師の立場から、自動食器洗浄器の洗浄力調査ということで、モデル的に汚染し、それを洗浄したときの効果を報告し、阿部先生はランチルーム、野外給食等、特長のある給食について述べられた。中学校については広島県の内藤先生、岩手県の大泉先生から発表があり、内藤先生は校長の立場から学校給食についての組織作りについての発表、大泉先生は生徒会活動を中心として発表された。

それぞれの発表のあと、出席者が熱心にしかもなごやかに討議されており、効果をあげたものと信じている。

## 第3領域 疾病予防と健康生活

## う歯・学校巡回指導車の導入を

岩手県学校保健技師  
曾 根 良 三

## 《う歯予防について》

最初の発表は、岩手県沢内第一小学校で、発表要旨は特に学級指導をとりあげ、昭和50年度から今日までの研究実践の実績を発表された。岩手の沢内といえば、沢内甚句でも有名な米どころ、また僻地というイメージが先に立つ地域だが、学校保健に限らず「保健の村」として、現在では村立病院に歯科医2名、歯科衛生士3名も常駐している。学校保健管理運営上で恵まれ過ぎるぐらいの地域である。そこで「学級指導」を最重点にとりあげ予防を重要視し、洗口場を5人に1水栓という理想的な設備も完備され、実際に活用されている。行政側→学校→生徒→

家庭と連結され、指導と管理が順調に進捗し、洗口や歯磨き等の習慣づけも継続的計画指導の中で充分生かされている姿を肌と感じた。今後、間食指導も並行し、力を入れられるように望みたい。管理面においては、恵まれた環境のもとに、なお、一層成果をあげて頂きたい。

次の発表校は、愛知県一宮中学校だが、同じく罹患率の高い歯対策に熱心に取組んでいる学校。管理面で先の沢内小にくらべ、環境的には恵まれていないようであるが、学校歯科医が熱心で、週一回「子供の日」を設定し学童の治療に尽力されている。学内の管理指導もよく、現在の進捗状態を把握し、再勧告もしている。生徒会の自主活動も活発、今後も、息の長い指導を続けていただきたい。地域に1名しかいない歯科医が「子供の日」を設定し努力されている。学校側としてこれ以上望むのは現状では無理と思う。来年度は、僻地学校巡回指導車も文部省で予算化されている。愛知でも導入して、それ等をフルに利用されることを望みたい。学級指導や特別活動に今一層の御尽力をお願いしたい。

以上の発表に続き質問と討議が熱心にされた。

### 第 4 領域 保健教育

## 習慣形成はぜひ家庭で

愛媛県養護教諭研究会会長  
日和佐 紀子

児童・生徒の学級指導を、心身の発達段階に応じた指導計画や指導内容の取り扱い上の留意点等に主力をそそいで、幼・小・中・高共に大きな問題に取り組む熱気あふれる研究発表者に心から敬意を表します。毎年、学校保健研究大会は大きな課題を残します。私は母親として、また、養護教諭の立場から、現在の学校保健教育と、家庭教育を考える一人であります。

現在、我が国の社会は、人間によって公害、環境共に破壊されている現状であります。ジュースの空缶を道端や川のなかに平気で捨てる大人達、これを見のがして、子供に何の教育ができるのでしょうか？子供は母体にいる時から生長し、心身共に発育して、母親と環境の影響でどちらにでも育成される生物です。盆栽と同じように……そこで学校保健の推進点は、教室から外へ向けて、母親教育に力をそそぎ、家庭において、現在、学校でやっている、偏食、歯科保健、安全教育、環境衛生等を家庭生活で重視し、習慣形成していただきたい。また、学校の保健教育を小学校から、充実させたいものです。

心身ともに健康な日本の子どもの育成は、家庭、学校、社会、共通の急務であると信じます。

### 第 5 領域 安全教育

## 災害は防止できる

愛知県愛知郡東郷中学校校長  
武田 正 允

昭和52年度、日本学校安全会で扱った給付件数は、849,000件(昭和43年は665,000件)あり、給付総額は約58億7,000万円であった。


災害は、必ず原因があり、現象があり、災害として残る。避けられない災害は、極く少く10%にも満たないといわれている。

我が国における学童生徒、国民の災害防止は、国民的課題である。

- |                                      |   |                                  |
|--------------------------------------|---|----------------------------------|
| 学<br>校<br>研<br>究<br>安<br>全<br>領<br>域 | } | 1. 対物事故…災害①環境要因 (人的要因)           |
|                                      |   | 2. 対人事故…災害①校内暴力、校外暴力 (脅迫、暴力、傷害)  |
|                                      |   | 3. 自傷事故…災害①薬物乱用 ②暴走族 ③登校拒否家出 ④自殺 |

**カッケ** (脚氣) / **肉体疲労時の**  
**ビタミンB<sub>1</sub>補給に**  
**アリナミン<sup>®</sup>A**

☆筋肉痛・肩こり・腰痛・神経痛の緩和にも  
☆アリナミンA25ミリ錠のほかに5ミリ錠



**学童の集団検尿には**  
**潜血検査も**

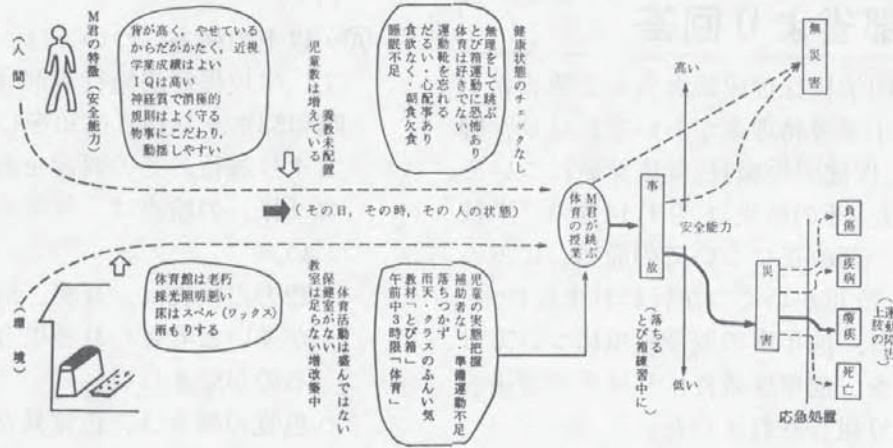
**キッドステック<sup>™</sup>**  
Kidrix

**ヘマコンピステック<sup>™</sup>**  
Hema-Combix

製造元: エームス事業部 販売元: 三共株式会社  
マイルス・三共株式会社

M君は、こうしてケガをした！ (神戸大 南 哲)

(子どもと健康…日本学校保健会)



生活安全分野27班で協議した事項は、次の通りである。

1. 学校保健法の一部改正により、安全管理が更に重視されるようになった。学校はそれにどう対応すべきか。
2. 生徒の事故は、本人の特徴 (安全能力) その日、その時の状態と環境 (施設・設備) 指導法等種々の条件のからみ合いで発生する。このことから指導にあたっては、長期的な目標としては安全能力を向上させ、短期的にはその時の状態をよく観察し、潜在危険 (服装、心身の状態、行動、環境) を、早期発見し、即時に除去してやるのが大切である。
3. 安全教育は、教育活動の全般にわたって行うのが、当然である。直接的な場として学級指導・

- 学校行事の有機的な関連を図ることに留意し、生活安全の内容については、生活活動との関連で組織的、計画的に実施し効果をねらいたい。
- 生活安全を進めるには、全職員の目標と指導法の共通理解をはかり、指導にあたっては、生徒の主体的活動に重点をおき、生徒自らが自分の安全を守るのだという意識を高め、実践化をはかるようにしたいものである。
- 学校は、生徒の教育の場として最も安全でなければならない。しかし生徒の災害、事故が多く発生する。ここに生活安全のむつかしさがある。我々は心を引き締めて明日からの安全教育に精いっぱい努力することを誓い合って班別研究を終った。

**第6領域 組織活動**

**月ごとの学校保健委員会**

全国学校保健主事会会長  
**多田 義民**

研究協議は、本会の重点目標の一つである「学校保健委員会の運営と推進について」話しあった。その要旨は、次の通りである。

1. 学校保健委員会の組織活動は、地域差が激しく、活動しているのは半数に満たない。
2. 組織はあるが開店休業が少ない。
3. 学校医、学校歯科医、学校薬剤師が兼任しているので、都合がつけにくい。
4. 会議が召集されても、議論が周知徹底せず、出席の意欲を失っている例がある。

5. 協力体制がうまくいかず、議論がでて実践活動がない。悪循環を繰り返している。
  6. 保健主事が1年位でやめてしまうので、活動が定着しない。  
悲観的な情報ばかりでなく、教育活動として、すばらしい実績をあげている地域や学校もある。
  1. 地域ぐるみの活動がなされ、地域ぐるみの保健活動をし、成果をあげている。(岡山県山陽町)
  2. 高崎市は、学校保健「あゆみ」を20年間継続して発刊している。(保健会会長 村田謙二)
- 学校保健委員会を活発にするには、まず、学校で児童生徒の保健委員会を活発にする。児童生徒の自主活動は、教師の計画性と指導力、全職員の協力が絶対必要である。学校保健関係者の力が結集して、学校⇔家庭⇔地域が一体となり、たくましく豊かな子どもが育つ。
- 身近な問題を着実に積み重ねることが継続する力となる。

### 全国学校保健協議大会の要望事項 文部省より回答

昭和52年度、全国学校保健協議大会の要望書は、文部省に東会長、小栗専務理事がおいでになり、柳川局長に手交され、保健関係職員、健康診断について、直接伝えられました。その結果は、9月14日の「学校保健法施行規則の一部改正についての通知」にみるよう、要望に沿った改正がいくつか行われました。

昭和53年9月23日、前年度の要望事項については、文部省からの回答を、前年度議長、兵庫県の渡邊一九会長が、次の通り報告されました。

(A)…文部省回答メモ)

#### 1.保健教育の充実強化に関する事項

- (1) 保健主事が校内で、その機能を充分に発揮できるように、研修の機会、任用機関および校務分掌の適正化など、諸条件を整備されたい。  
(A)…毎年、保健主事の講習会を開催、特に職務内容の周知徹底を図っている。
- (2) 養護教諭の全校配置と大規模校における複数配置を早急に実現されたい。  
(A)…このことについては、現在教職員に関する実態調査を行っている。その結果を関係各課と検討中。全校配置は、53年中に75%達成の予定。へき地、無医村地区は、特に配慮している。
- (3) 学校における保健教育の充実、強化のための現職教育、指導資料の出版等必要な措置をとられたい。  
(A)…文部省は、毎年一般教員を対象に学校保健中央講習会を開催、「小学校学校保健指導の手びき」を作成、趣旨の徹底を図っている。大学に「学校保健」の講座を設けることは、困難な問題が多いが、各大学において学校保健に対する認識を一層高めていただくことが大切と考える。なお、教育職員免許法上「学校保健」を必須単位とすることについても、同法のしくみ、教官確保など慎重な検討が必要とされている。

#### 2.定期健康診断に関する事項

- (1) 検尿、心臓、腎臓、視力、色覚等の検査について。  
(A)…以上の検査については、ご要望の趣旨に沿って、学校保健法施行規則(省令)の改正を行い、昭和53年9月14日通知をした。昭和54年4月1日より施行。その要旨をあげると—、  
○「尿」の検査は、毎年実施しなければならない。  
○聴力の検査は、耳疾、騒音等による聴力障害が多いと考えられる場合は、全学年に実施するのが望ましい。  
○色覚の検査は、色覚異常の有無、色覚異常の程度は、検査方法から除外。

### 昭和53年度全国学校保健協議大会

9月23日、岩手県民会館中ホールで15:30~17:30まで、渡邊一九(兵庫)、横川貞夫(岩手)、鬼頭逸雄(愛知)三議長のもとに行われた。来賓として、文部省学校保健課長島田 治、係長与那嶺政吉、専門委員井出美智子氏の諸氏が出席されました。

#### 協議された事項

- 1.健康診断に関する事項について  
第29回十大都市学校保健協議会 西川量夫
  - 2.養護教諭の全校配置と適正化について  
第13回東北学校保健大会 丹野茂美
  - 3.健康診断体制の確立、特に心臓病検診について  
第26回北陸三県学校保健研究協議会 越場富子
  - 4.健康診断の充実強化について  
第29回関東甲信越学校保健大会 柏熊 弘
  - 5.学校保健職員の充実強化と心臓検診の全員実施と公共負担措置について  
第28回九州地区学校保健研究協議大会 小川正幸
  - 6.保健主事手当の支給について  
四国ブロック 森田鉄亀
- 以上の提案がありました。何れ処理委員会で要望書を作り、それぞれの関係機関に提出し、必要な措置を講じていただくようにします。

これからの教室、体育館などの学校清掃管理は——SCシステムで!



- 塗るだけでピカピカ!
- 滑らないので安全です
- 水性タイプなので安全、清潔です



推薦 日本学校保健会

本 社 大阪市東成区東中本3-10-14(〒537) TEL06 (976)1451

学校保健法一部改正さる!!

# 改訂 学校保健関係法令集

文部省学校保健課監修・(財)日本学校保健会編 ★B5判・350頁 1,200円

学校保健法等の一部改正とそれにともなう諸通達を網羅するとともに新たに日本学校安全会法等を集録し、内容を充実した学校保健関係者必携の書。

## おもな目次

### 1. 法令関係

- ・ 学校保健法
- ・ 学校教育法
- ・ 日本学校安全会法
- ・ 学校給食法
- ・ 結核予防法
- ・ 予防接種法

### 2. 通達関係

- ・ 学校保健法および同法施行令の施行について
- ・ 学校保健法施行規則の一部改正について (53.9.14)
- ・ 教育上特別な取扱いを要する児童・生徒の教育措置について (53.10.6)

### 3. 学校保健関係補助金(抄)

学校保健関係者、特に保健主事、養護教諭の  
みなさん、ぜひご利用を!

## 昭和53年度版「学校保健の動向」

★B5判・468頁 1,680円

わが国学校保健の背景、現状、課題等の観点から詳述した学校保健の白書的好著。

### 《申込》

定 価 改訂学校保健関係法令集 1,200円

昭和53年度版「学校保健の動向」 1,680円

(いずれも送料含む)

申込方法 官製はがきに冊数と送り先を明記して本会へ。

(財)日本学校保健会 東京都港区虎の門2-3-13

電 話 03-501-3785

# 大会を終わって

岩手県実行委員会事務局総務部

高 橋 光 邦

「人性豊かで、たくましい児童・生徒の育成をめざして」の標題の下に2350名の参加を得て、第28回全国学校保健研究大会は、成功裡に終わることができた。

実行委員会事務局としては、2年前からその準備に取りかかり、各関係者の総力を結集し、鋭意努力してきた。

岩手大会の特色としては、一つは、幼・小・中・高の一貫性はもとより、全体シンポジウム、領域別講演、班別研究協議を強調したこと。二つ目は、63校から成る推進協力校を設け進めたこと。三つ目は、全体的に質的向上を図るということで、特に、全体会の会場も参加者を絞り、収容人員2000名の岩手県民会館にしたが、参加者からは、立派なだけでなく、ふん囲気も盛り上がったとかなりの好評であった。また、授業公開を含めた学校視察校の積極的な受け入れ、もう一つは、班別研究協議の内容と班を精選し、資質の向上を指向したことである。

また、大会の運営、在り方などについては、特に富山・高知・兵庫の各県から暖かいご指導をいただき感謝申し上げたい。

これらの特色をふまえ、所期の目標は達成されたが、ここで、大会を反省し今後の大会について1、2述べてみたい。

まず、この大会も毎年成果を収めてきているが反面、マンモス化していくだけで、参加者の態度になんとなくおごなりのマンネリ化の傾向さえみられることである。岩手では、質的なものを求めて、スタイルを一新し、深い意義をもたせようと図ったが、最も重視しようと努めた班別研究協議の参加者の態度に遺憾な問題を残した。それぞれの班に責任ある申し込みをし、大会誌に掲載されているにもかかわらず、出席者が少ないのである。班によっては、半数、3分の1、甚だしくは、司会者、助言者、発表

者を合わせて10名足らずのところもあった。私は、18班の発表の機会を得てたくさんの先生方からご指導、ご助言をいただけるものと喜んでしたが、52名の出席予定のうち全部で16名であった。このような実態に会い、一抹のわびしさを感じたのは私ひとりだけではあるまい。参加者は、強い使命感をもつと同時にもっと自覚をもつてのぞんでもらいたい。さらに、これと関連して、指導的立場にある都道府県教委の事前の指導はもちろん、大会中のチェック方法を考えてほしい。研究を深める大会であり、祭典ではないはずである。

次に、大会の日程・内容についてであるが、編成替えをしたらどうだろう。中でも、班別研究協議会日程の組み方に一考を要する。また、大会前日の関連行事と大会後の学校視察を大会行事として、位置づけしてはどうか。

大規模な全国大会でもあり、色々と限度もあり、すべてがよいというのは無理かも知れないが、年ごとに充実し、ますますこの大会が発展することを期待してやまない。

## ▶あ と が き◀

「敵意すらもって、僻地の子どもをみている人たちが、いかに僻地の教育振興を叫んでも空しい叫びです。算数ができない、本が読めない。したたか教えこんでも読めないのか。彼らには、読む力も書く力もあります。自然と一体となって生活するすばらしい知恵もっています。山の子が好きであってこそ、僻地の教育をろんずることができるのです。」

三好京三さんが、学校保健研究大会の記念講演で淡々と語られた一節が、妙に心の底に残り、新しい力となって蘇がってきます。

岩手県のみなさん、ほんとにご苦労様でした。

体力をつけ健康を保つ **カワイ** のビタミンAD剤

**カワイ肝油ドロップ**

1粒中 ビタミンA 2,000国際単位  
          ビタミンD<sub>2</sub> 200国際単位

**カワイカンエドロップM**

1粒中 ビタミンA 2,000国際単位  
          ビタミンD<sub>2</sub> 200国際単位  
          リン酸水素カルシウム 65mg



河合製薬株式会社 東京都中野区新井2丁目51-8